

神戸大学理学部・理学研究科 学位授与に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)

神戸大学理学部は自然科学の基礎である理学諸分野を探究することによって自然の理解を深めるとともに、理学分野の専門知識や研究能力に基づいた問題解決能力を持つ人材を育成し、社会の進歩に貢献することを教育研究上の目的とする。この教育の目的を達成するために本学部は、神戸大学が定める学位授与に関する方針に基づき、以下のように学士(理学)の学位授与に関する方針を定める。

数学科

1. 本学部は、数学科における学修の目標を、神戸大学の学位授与に関する方針で定められた能力等に加え、以下の能力等を身につけることとする。
 - 科学全般を俯瞰する能力
 - 数学の基礎を理解し応用する能力
 - 数学の中核を理解し応用する能力
 - 現代数学を理解する能力
 - 自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力
2. 本学部は、学士(理学)の学位を授与するための卒業の要件を、本学の所定の期間在学し、学部規則に定められた単位を修得して、神戸大学及び本学部の定める学修の目標を達成することとする。

物理学科

1. 本学部は、物理学科における学修の目標を、神戸大学の学位授与に関する方針で定められた能力等に加え、以下の能力等を身につけることとする。
 - 科学全般を俯瞰する能力
 - 物理学の基礎を理解し応用する能力
 - 物質の構造および機能を理解する能力
 - 現代物理学を理解する能力
 - 物理学の実験手法を応用する能力
 - 自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力
2. 本学部は、学士(理学)の学位を授与するための卒業の要件を、本学の所定の期間在学し、学部規則に定められた単位を修得して、神戸大学及び本学部の定める学修の目標を達成することとする。

化学科

1. 本学部は、化学科における学修の目標を、神戸大学の学位授与に関する方針で定められた能力等に加え、以下の能力等を身につけることとする。
 - 科学全般を俯瞰する能力
 - 化学の基礎を理解し応用する能力
 - 物質の構造および機能を理解する能力
 - 現代化学を理解する能力
 - 化学の実験手法を応用する能力
 - 自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力
2. 本学部は、学士(理学)の学位を授与するための卒業の要件を、本学の所定の期間在学し、学部規則に定められた単位を修得して、神戸大学及び本学部の定める学修の目標を達成することとする。

生物学科

1. 本学部は、生物学科における学修の目標を、神戸大学の学位授与に関する方針で定められた能力等に加え、以下の能力等を身につけることとする。
 - 科学全般を俯瞰する能力
 - 生物学の基礎を理解し応用する能力
 - すべての生物に共通する生命の仕組み及び生物界の多様性の成り立ちを理解する能力
 - 現代生物学を理解する能力
 - 生物学の実験手法を応用する能力
 - 自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力
2. 本学部は、学士（理学）の学位を授与するための卒業の要件を、本学の所定の期間在学し、学部規則に定められた単位を修得して、神戸大学及び本学部の定める学修の目標を達成することとする。

惑星学科

1. 本学部は、惑星学科における学修の目標を、神戸大学の学位授与に関する方針で定められた能力等に加え、以下の能力等を身につけることとする。
 - 科学全般を俯瞰する能力
 - 惑星学に必要な基礎を理解し応用する能力
 - 地球及び太陽系・宇宙の諸現象を理解する能力
 - 地球及び太陽系・宇宙を包括する惑星学を理解する能力
 - 惑星学の実験、観測および調査手法を理解し応用する能力
 - 自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力
2. 本学部は、学士（理学）の学位を授与するための卒業の要件を、本学の所定の期間在学し、学部規則に定められた単位を修得して、神戸大学及び本学部の定める学修の目標を達成することとする。

神戸大学理学研究科は、自然科学の基礎である理学諸分野を探究することによって自然認識の深化を図るとともに、理学分野の専門知識や研究能力に基づいた問題解決能力を持つ人材を育成し、もって社会の知的基盤の形成に貢献するための教育研究を行う。

この目的を達成するため、以下に示した方針に従って学位を授与する。

学位:修士(理学)、博士(理学)、博士(学術)

・数学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、理学研究科数学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・前期課程においては2年以上、後期課程においては3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。
- ・ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーで定める能力に加え、修了までに、本研究科学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。

前期課程

- ・研究成果発信のための英語能力
- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・高度な数学の全般に深い知識を持ち、その相関を理解する能力
- ・数学の各研究分野に関連した基礎能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代数学の広範な研究分野を俯瞰する能力
- ・数学を深く探究するための基礎となる能力

後期課程

博士(理学)は、特に各研究の専門分野において高度な知識を持って、それを専門分野における研究に活かす能力により重点を置き、一方で、博士(学術)は、特に広い学術的視野と幅広い知識を持って、それを専門分野における研究に応用する能力により重点を置く。

- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・数学の各研究分野に関連した高度な能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代数学の広範な研究分野を俯瞰し、新たな研究課題の着想に活かす能力
- ・数学の研究を自立して行うための能力

・物理学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、理学研究科物理学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・前期課程においては2年以上、後期課程においては3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。
- ・ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーで定める能力に加え、修了までに、本研究科学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。

前期課程

- ・研究成果発信のための英語能力
- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・物質の構造及び機能を根本原理から理解する能力
- ・物理学の各研究分野に関連した基礎能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代物理学の広範な研究分野を俯瞰する能力
- ・物理学を深く探究するための基礎となる能力

後期課程

博士(理学)は、特に各研究の専門分野において高度な知識を持って、それを専門分野における研究に活かす能力により重点を置き、一方で、博士(学術)は、特に広い学術的視野と幅広い知識を持って、それを専門分野における研究に応用する能力により重点を置く。

- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・物理学の各研究分野に関連した高度な能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代物理学の広範な研究分野を俯瞰し、新たな研究課題の着想に活かす能力
- ・物理学の研究を自立して行うための能力

・化学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、理学研究科化学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・前期課程においては2年以上、後期課程においては3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。
- ・ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーで定める能力に加え、修了までに、本研究科学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。

前期課程

- ・研究成果発信のための英語能力
- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・物質の構造及び機能を根本原理から理解する能力

- ・化学の各研究分野に関連した基礎能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代化学の広範な研究分野を俯瞰する能力
- ・化学を深く探究するための基礎となる能力

後期課程

博士(理学)は、特に各研究の専門分野において高度な知識を持って、それを専門分野における研究に活かす能力により重点を置き、一方で、博士(学術)は、特に広い学術的視野と幅広い知識を持って、それを専門分野における研究に応用する能力により重点を置く。

- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・化学の各研究分野に関連した高度な能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代化学の広範な研究分野を俯瞰し、新たな研究課題の着想に活かす能力
- ・化学の研究を自立して行うための能力

・生物学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、理学研究科生物学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・前期課程においては2年以上、後期課程においては3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。
- ・ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーで定める能力に加え、修了までに、本研究科学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。

前期課程

- ・研究成果発信のための英語能力
- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・すべての生物に共通する生命の仕組み及び生物界の多様性の成り立ちを根本原理から理解する能力
- ・生物学の各研究分野に関連した基礎能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代生物学の広範な研究分野を俯瞰する能力
- ・生物学を深く探究するための基礎となる能力

後期課程

博士(理学)は、特に各研究の専門分野において高度な知識を持って、それを専門分野における研究に活かす能力により重点を置き、一方で、博士(学術)は、特に広い学術的視野と幅広い知識を持って、それを専門分野における研究に応用する能力により重点を置く。

- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力

- ・生物学の各研究分野に関連した高度な能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・現代生物学の広範な研究分野を俯瞰し、新たな研究課題の着想に活かす能力
- ・生物学の研究を自立して行うための能力

・惑星学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、理学研究科惑星学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・前期課程においては2年以上、後期課程においては3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。
- ・ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーで定める能力に加え、修了までに、本研究科学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。

前期課程

- ・研究成果発信のための英語能力
- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・地球及び太陽系・宇宙の諸現象を根本原理から理解する能力
- ・惑星学の各研究分野に関連した基礎能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・惑星学の広範な研究分野を俯瞰する能力
- ・惑星学を深く探究するための基礎となる能力

後期課程

博士(理学)は、特に各研究の専門分野において高度な知識を持って、それを専門分野における研究に活かす能力により重点を置き、一方で、博士(学術)は、特に広い学術的視野と幅広い知識を持って、それを専門分野における研究に応用する能力により重点を置く。

- ・学際的視野に基づいた創造的な研究能力
- ・惑星学の各研究分野に関連した高度な能力、及びそれを研究に応用する能力
- ・惑星学の広範な研究分野を俯瞰し、新たな研究課題の着想に活かす能力
- ・惑星学の研究を自立して行うための能力